



ふなはし 福祉

あなたのまちの募金は
あなたのまちのために使われます



舟橋中学校の生徒会の皆さんが、集まった赤い羽根共同募金を社協事務所に届けにきてくれました。集まった募金は、村内の福祉活動に使われます。(2Pに関連記事 右は社協の川崎会長)

 この広報誌は一部共同募金の助成金にて、発行しています。

発行 / 社会福祉法人

舟橋村社会福祉協議会
舟橋村ボランティアセンター
舟橋村地域包括支援センター

〒930-0282 富山県中新川郡舟橋村仏生寺55番地(役場2階)

TEL(076)464-1847-FAX(076)464-1558

E-mail f-syakyo@iaa.itkeeper.ne.jp

http://www.funahashi-wel.or.jp/

■ 福祉・ボランティアに関するお問い合わせ

10月よりスタートした募金活動は、皆様の温かいご支援とご協力により下記の通りたくさん募金を頂きました。ここに改めてご報告し感謝申し上げます。



収入の部

(単位:円)

共同募金 (赤い羽根共同募金)	戸別募金(各世帯からの募金) ……………	444,960
	法人募金(企業からの募金) ……………	82,560
	学校募金(小・中学校からの募金) ……………	25,893
	職域募金(従業員の方々からの募金) ……………	57,266
	イベント募金(文化祭での募金) ……………	49,329
	街頭募金(湯めぐりでの募金) ……………	6,575
	その他の募金 ……………	28,483
日本赤十字社 社費募金	……………	370,800
複十字シール募金	……………	8,240
合計	……………	1,074,106



支出の部

(単位:円)

富山県共同募金会	舟橋村の各種団体へ、一部は令和2年度事業助成金 となります。その他、県内の地域福祉の向上に役立て られます。	……………	695,066
日本赤十字社富山県支部	国内での災害救援活動・血液事業・国際的な救援活動 等に使われます	……………	370,800
結核予防協会富山県支部	結核予防のために使われます	……………	8,240
合計	……………	……………	1,074,106

富山県の共同募金の仕組み

「じぶんの町を良くするしくみ」をメインテーマに、平成30年度の共同募金総額は富山県全体で、1億7,340万円余りとなっています。寄せられた募金のうち、一般募金(赤い羽根募金)は、令和元年度に県内の福祉施設や福祉関係団体、NPO、ボランティアグループ等が実施する地域・在宅福祉サービス活動等に助成し、民間社会福祉事業の推進に使われることになっています。

舟橋村で集った募金については、一旦富山県共同募金会に送金され、7割が舟橋村の福祉活動に使われる原資として還元されます。残りの3割は富山県の広域的な事業や災害時のための使われることになっています。令和元年度の福祉事業は昨年度の募金から、そして今年度寄せられた募金から、来年度の事業が行われることとなります。循環的に福祉の温かい連鎖が広がっていく仕組みとなっています。



東芦原地区
さわやかサロン



古海老江地区
夢サロン



海老江・竹鼻地区
いきいきサロン

年末年始にかけて、共同募金の配分金による助成事業が行われました



国重地区
ふれあい
いきいきサロン



稲荷地区
喫茶ロン



舟橋地区
なかよしクラブ



竹内地区
いきいきクラブ



仏生寺地区
にこにこサロン



東芦原団地エリア
パンプキンの会

上記サロンのほか、子育てメイトさくらんぼくらぶへも、赤い羽根共同募金からの助成を行いました。また、民生委員児童委員さんの協力により、ひとり親家庭へ図書カードの進呈が行われました。

お知らせ伝言板

福祉講演会のお知らせ

参加費無料
申込不要

日時 令和2年3月7日(土) AM10:00~
場所 舟橋会館 2階研修室
演題 「引きこもりの理解と支援」
~対話と交流による地域のネットワーク化を~
講師 ひきこもり家族自助会「とやま大地の会」
代表 山岡 和夫氏



県立高校で35年間勤務し定年退職。その後、社会福祉士国家試験に合格。

2013年から「とやま大地の会」代表を務める。

2018年より県立高校でスクールソーシャルワーカーとして勤務。

とやま大地の会

・思春期・青年期・壮年期のひきこもり当事者と家族を支援する会。



行事予定

3月

- 2日(月) わくわく広場(役場)
- 4日(水) ボランティア連絡会(舟橋会館)
- 4日(水) 古海老江夢サロン(古海老江公民館)
- 6日(金) オレンジカフェ(ふなはし荘)
- 7日(土) 福祉講演会(舟橋会館)
- 11日(水) 海老江竹鼻いきいきサロン(海老江公民館)
- 12日(木) 市町村社協福祉セミナー(サンシップ)
- 17日(火) たべんまいけ(舟橋会館)
- 17日(火) のびのびクラブ(役場)
- 19日(木) 東芦原さわやかサロン(東芦原公民館)
- 19日(木) 東部生活自立支援センター巡回相談(役場)
- 24日(火) 24日(火) ペットキャップボランティア(役場)
- 25日(水) 社会福祉協議会理事会(役場)
- 26日(木) 足腰しっかり・貯筋体操フォローアップ教室(役場)
- 27日(金) 社会福祉協議会評議員会(役場)

令和2年度募金(令和3年度事業)

じぶんの町を 良くするプロジェクト

大募集

申請書受付期間

令和2年4月1日(水)~4月30日(木)

舟橋村共同募金会では、村内の民間社会福祉施設や福祉団体、ボランティア、NPO等が、地域福祉推進のために令和3年度中に実施する事業に対して、共同募金の助成申請を受け付けます。

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりのために、活発に福祉活動を行う施設や団体からの申請をお待ちしております。

詳しくはお問合せください

電話: 464-1847



ボランティア保険の 加入について

舟橋村内でボランティア活動を行う団体・グループは、舟橋村社会福祉協議会を通じて全国社会福祉協議会が所管するボランティア活動保険に加入することができます。安心して活動するための応援として舟橋村社協が掛け金を全額助成します。

令和2年度(4月~翌年3月)の手続きが始まりました。所属しているグループで保険の加入をご確認ください。又、個人で活動を行っている方は、社協が手続きを行いますので、お気軽に相談・お問合せ下さい。

舟橋村社会福祉協議会
ボランティアセンター

担当: ボランティアコーディネーター 野村
電話: 464-1847

